

# 今、何の病気が流行しているか！

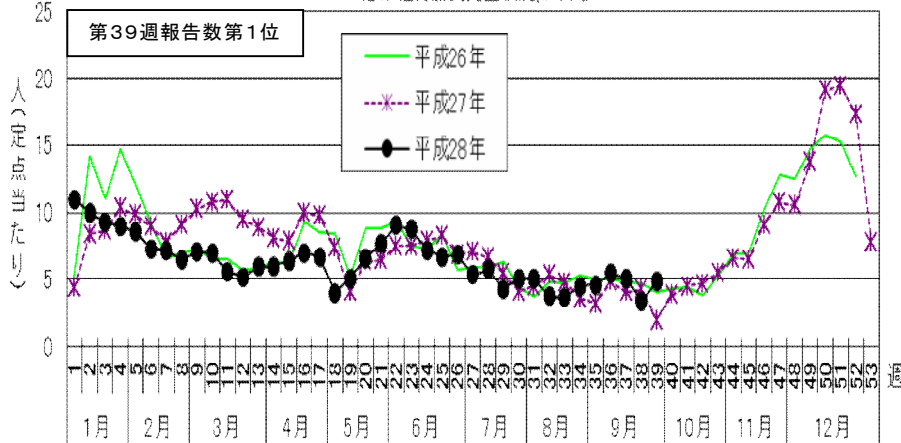
【感染症発生動向調査事業から】

平成28年9月26日（月）～平成28年10月2日（日）〔平成28年第39週〕の感染症発生状況

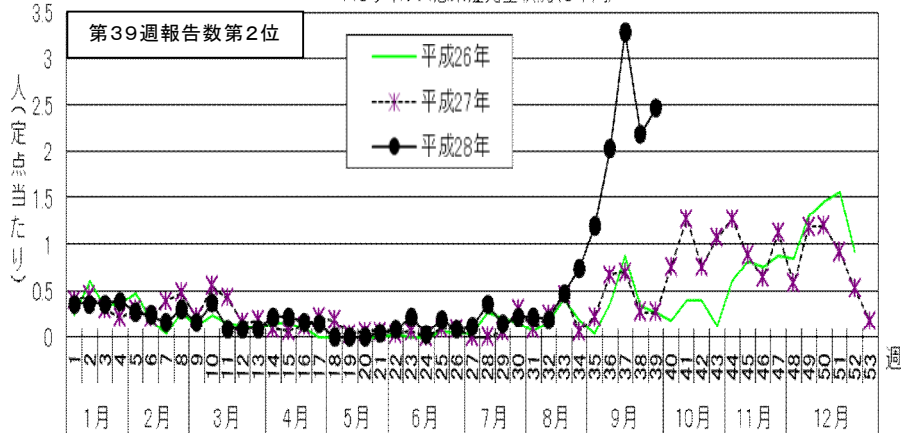
第39週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)RSウイルス感染症 3)手足口病でした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.86人と前週（3.31人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。  
 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は2.47人と前週（2.19人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 手足口病の定点当たり患者報告数は2.17人と前週（1.14人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



RSウイルス感染症発生状況(3年間)



## B型肝炎ワクチン ～10月から小児への定期接種開始～

B型肝炎は、B型肝炎ウイルスに感染している人の血液や体液を介して感染することにより起こる病気です。特に乳幼児ではウイルスを排除できずに持続感染（キャリア化）し、将来的に、肝硬変や肝がんなどの病気を引き起こすことがあります。対象者の方は必ずワクチン接種を受けましょう。

### 対象者

平成28年4月1日以降に生まれた、1歳に至るまでの間にある川崎市民のお子さん

### 接種回数（標準的な接種時期）

3回（生後2か月から生後9か月に至るまでの間）

### 費用

無料

### 受けられる医療機関

市内の協力医療機関（187か所）※平成28年9月12日現在  
 川崎市ホームページにてご確認ください、川崎市予防接種コールセンター（電話044-330-6940）にお問い合わせください。

### 接種スケジュール

- 1回目から27日以上の間隔をおいて2回目を接種します。
- 1回目から139日以上の間隔をおいて3回目を接種します。

### 平成28年4月生まれのお子さんの場合

